



わたしたちと一緒に  
障がいのある学生への支援を  
してみませんか？

利用者の方に寄り添った、  
きめ細やかな支援を提供します。



## サポーター登録・活動までの流れ

### 1 まずは相談してみる

▼ 関心のある方は、特別支援室へお問い合わせください。

### 2 学生サポーター登録

▼ 登録手続きをしてもらいます。その際、活動可能なコマを教えてください。

### 3 研修の受講

▼ 修学支援の基礎知識、技術について研修をしますので受講してください。

### 4 担当するコマ・支援内容の決定

▼ 特別支援室がシフトを作成し、学生サポーターに依頼をします。

### 5 支援開始

### 6 活動の振り返り、スキルアップ研修会

毎月活動の振り返りや、技術向上のための研修会を開催。不安があれば特別支援室の相談員が対応します。



東北大学  
学生相談・特別支援センター  
学生サポーター

障がいのある人もない人も  
より良い大学生活を送るために  
わたしたちがそのお手伝いを  
させていただきます。  
だれもが学べる大学環境を  
一緒に作っていきませんか？



Center for  
Disability  
Counseling  
Services

## わたしたちの 思い

学生サポーターの活動は、橋を架ける活動です。学生と大学、学生と先生、学生同士の間を橋渡しをサポートし、大学を構成する全ての人々が過ごしやすいキャンパス作りを目指しています。

## ごあいさつ

平成26年4月、東北大学における障害のある学生を支援する専門部署として特別支援室が設置されました。それに伴い、平成27年5月、特別支援室の活動と一緒に取り組んでくれる学生サポーター組織を立ち上げました。「学生サポーター」は、東北大学の学生であれば、だれでもなることができる、有償ボランティア組織です。

学生サポーターは、学内外の多くの方々からのサポートを受け、年々その活動範囲を広げてきました。障害があってもなくても、誰もが学ぶことのできる大学環境を作っていくためには、1人でも多くの学生サポーターの力が必要です。

興味のある方はまずは見学からでも結構ですので、ぜひ特別支援室へお問い合わせください。

## 【お問合せ】

学生相談・特別支援センター 特別支援室

☎ 022-795-7696

✉ t-sien@ihe.tohoku.ac.jp

🐦 @tohokuDSO

## 学生サポーターの活動は 日々このような活動をしています

### 情報 保障



#### 授業

聴覚障がいのある学生への情報保障を行います。みんなと同じ授業内容を共有できるように、サポーターと利用者で授業の前後でしっかりと打ち合わせを行います。

#### 学内シンポジウム

学内で行われたシンポジウムにて、初めて情報保障を行いました。聴覚障がいのある人もない人も平等に情報を与えられるべきだということを多くの人に知ってもらいたい機会になりました。

### その他 イベント



#### 大学祭

大学祭への参加により、学生サポーターの活動をより多くの学生や教職員の方々へ知ってもらうことができました。

#### オープンキャンパス

聴覚障害学生による手話講座や点字プリンターや立体コピー機などの体験などを高校生にしてもらいました。

#### まざらいん会

クリスマス会などサポーターがイベントを立案し、利用者と支援者が一緒に交流するイベントあります。

### マップ 作成



#### 実績

川内北キャンパスをはじめ、他キャンパスのバリアフリーマップの作成に関わってきました。どこに段差があるのか、傾斜はどうなのか、多目的トイレはどこにあるのか。初めて大学を訪れる人でも分かりやすいマップになっています。

#### 今後の活動

年々改正が必要になるので、今後も安全・安心に通学通勤できるようなマップを作成し続けていきます。

### スキル 講座



#### 説明会の実施

新しいサポーターを獲得するために、説明会を実施しています。昼休みやアリエンテーションを利用して行います。

#### 学生サポーター養成

新しくサポーター登録した学生への養成を先輩サポーターが行います。登録してすぐに支援に入ることではなく、先輩が丁寧に説明、実践してくれて、支援に入るまでをしっかりサポートしてくれます。

### 字幕 作業

#### 映像資料への字幕付け作業

聴覚障がいのある方への支援に1つに、映像資料への字幕付け作業をしています。まずは、映像を聞きながら文字起こしをして、それを字幕として映像へ貼り付けます。